

2023 年度（令和 5 年度）一般社団法人宮城県情報サービス産業協会（MISA）

IT・デジタル人材育成研修 受講案内

～IT ユーザー企業／ベンダー企業双方を対象とした実践型研修～

2023年度(令和5年度) 宮城県委託 IT・デジタル人材育成研修事業 (地域高度IT技術者育成事業/中堅層向け技術者育成事業)		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	期待成果
受講対象 業種・業界を問わず (企業全般を対象) IT企業・一部のユーザー企業 システム開発系のIT企業(技術研修)	事業企画				【B-1】ビジネス創出人材育成 3h×12回(36h)+課外実習						実践的なビジネス感覚 事業創出の経験値
	DX推進		【B-2】DX推進支援等研修 3h×6回(18h)+課外実習					【B-2】DX推進支援等研修 3h×6回(18h)+課外実習			業務目線のDX経験値 (自社DX推進/客先向けDX推進支援)
	AIソリューション				【S-1】AI画像処理 3h×6回(18h)+課外実習						ノーコード/クラウドサービスによる学習済みモデルの利用を前提としたAI活用
	データサイエンス		【D-1】データサイエンティスト 基礎素養 3h×6回(18h)			【D-2】Pythonデータ分析実践 3h×6回(18h)					AI理論や数学、統計分析等体系的なスキル/自社データによるカスタマイズ型のAI活用
	中堅層向けIT技術者育成		【MJ】モダンJS 3h×14回(42h)				【MA】クラウドインフラ(AWS) 3h×16回(48h)				ITシステム開発会社における受託案件対応のトレンド技術
	高度IT技術者育成					【CD-1】Rust言語実践 3h×6回(18h)			【CD-2】分散アプリ開発 3h×6回(18h)		エンジニアとしての学びの深耕、キャリアシートの価値向上

■受講条件: 宮城県内に事業拠点を有し事業活動を行っている企業 (業種、MISA会員の有無、本社所在地、企業規模などは問わず)
 ■各研修共にオンライン開催(14:00～17:00) (但し一部の研修は成果発表や相互交流を目的に一部日程を集合研修で開催)
 ■受講料: 無料(宮城県委託事業のため) (但し市販本を使う一部の研修の市販本テキスト代は自己負担/自己調達)

(※)中堅層向け IT 技術者育成研修(主に開発系 IT ベンダーを対象とした開発案件対応型の技術研修)は別案内で募集しております

■主催: 一般社団法人宮城県情報サービス産業協会(MISA)(宮城県委託事業)

■開催予定研修:

1. 事業企画・DX・AI系 (IT ユーザー/ベンダーを問わず幅広い企業全般を対象)
2. データサイエンス系(IT ベンダー企業/一部のユーザー企業を対象)
3. システム開発・技術系 (主に開発系の IT ベンダー企業を対象)

■受講料: 無料(宮城県委託事業のため)

■場所: オンライン(Zoom/Slack を利用) 但し成果発表会などの一部日程は集合開催で開催

■お申込み: 別紙の申込書に必要事項を記入の上、MISA 事務局宛にお申込みください。

<お問合せ先>

一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会 (MISA) 事務局

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1丁目6-1 O EARTH BLUE 仙台勾当台ビル 5F

TEL : 022-217-3023

E-mail : misa@misa.or.jp

IT・デジタル人材育成研修事業 開催研修

1. 事業企画・DX・AI系 (業種・業界を問わず幅広い企業全般を対象)

<ビジネス系>

【B-1】ビジネス創出人材育成

商品、サービスなどの新事業または既存事業の展開を念頭とした自社の実ビジネスの企画検討、事業計画書の策定、提案書やチラシなどの策定までを研修の中で実践。企業の明日の経営を担う中核人材に不可欠な「実践的なビジネス感覚」や「事業創出の経験値」を形成します。

県委託仕様	科目名 (各定員8社)	時間数	計画日程 (各日 14:00~17:00)
企画力向上 研修 (9日)	商品・サービス企画	3h×12回 (36h)	8/21 (月)、9/1 (金)、11 (月)、 <u>22 (金)</u>
	ビジネスモデル企画		9/29 (金)、10/13 (金)、20 (金)、 <u>27 (金)</u>
	マーケティング戦略企画	+課外実習	11/17 (金)、12/1 (金)、8 (金)、 <u>21 (木)</u>

他に課外実習あり (事業アイデアシート、事業計画書、チラシの策定など)

斜字: 成果発表会または意見交換会 (集合研修での開催を計画)

【B-2】DX推進支援等研修 (上期開催分)

自社 (またはITベンダーによる支援先) における実業務の課題発掘や解決策の立案の実体験を通じ、「業務の目線から追ったDX」の理解を深めます。「何に”気づいて”どのように”デジタル活用を推進するのか」という、DX推進人材に不可欠な基礎素養を育成します。

県委託仕様	科目名 (各定員8社)	時間数	計画日程 (各日 14:00~17:00)
DX推進支援 等研修 (3.5日)	DX推進基礎素養育成	3h×2回 (6h)	6/22 (木)、29 (木)
	DX企画推進実践	3h×4回 (12h) +課外実習	7/6 (木)、7/20 (木)、8/3 (木)、 <u>24 (木)</u>

他に課外実習あり (DX推進企画案の策定など) **斜字**: 成果発表会 (集合研修での開催を計画)

※ITベンダーの方などでDX推進の基礎知識やある程度の経験が既にある方は実践のみの参加でも可

★ビジネス系研修(ビジネス創出人材育成/DX推進支援等研修)について

- 各研修共に実践的研修として、自社の実テーマを題材とした課外実習を設定します。
⇒限られた研修時間を課外実習のレビューや評価の場として使うことで高い研修成果を目指します。
- 研修の目的をアウトプットの形成(課外実習)に置くため、研修出席と研修成果は必ずしも直結しません。各企業の多忙な中核人材の参加を想定しており、**業務都合等による遅参・欠席は柔軟に対応します**(歯抜け出席となっても大丈夫です)。
- 1社から複数名以上での参加も可能です。**複数参加の方が欠席時の相互フォローや課外実習の負荷軽減、そして何よりも社内での共通知形成など効果的な側面が期待できます**ので、可能であれば複数以上での参加を推奨します。
- 研修開催時は双方向のディスカッションがメインとなり発言いただく機会も多いので、研修参加者以外の方との共用空間(共用オフィスの自席)からのヘッドセット利用による参加は原則不可とします(社内会議室等を準備いただくか自宅等からの参加を原則とします)。

<ソリューション系>

【S-1】 AI 画像処理（課題解決型 AI プロトタイプ実装）

近年はプログラミング不要（ノーコード）でクラウド上に AI を素早く展開することができます。本研修ではものづくり企業での活用事例にも多い「画像処理」を取り上げ、各参加者が準備した実際の画像データの Microsoft Azure（クラウドサービス）上への実装と判別精度の評価を実体験します。

県委託仕様	科目名（定員 20 名）	時間数	計画日程（各日 14:00～17:00）
DX 技術開発 基礎／実践 (3 日)	課題解決型 AI プロトタイプ実装 (ノーコード/Azure Cognitive Service 利用)	3h×6 回 (18h) + 課外実習	9/26 (火)、10/3 (火)、 <u>17 (火)</u> 、24 (火)、 11/7 (火)、 <u>21 (火)</u>

他に課外実習あり（画像処理の実装と評価、それを基にした発表資料作成）

※受講にあたっての前提知識は特にありません

斜字：実習テーマの検討（中間）／成果発表プレゼン（最終日）（集合研修での開催を計画）

2. データサイエンス系（IT ベンダー企業／一部のユーザー企業を対象）

【D-1】 データサイエンティスト基礎素養育成

AI や機械学習の基礎となる理論や数学等の実践的スキルを体系的に学習します。2023 年度より統計学をベースとしたデータサイエンスの基礎素養の育成に重点を置き、深層学習、重回帰分析等で必要となる数学、Python による統計計算などを理論と実践の両側面で学べる点を特色としています。

県委託仕様	科目名（定員 20 名）	時間数	計画日程（各日 14:00～17:00）
産学協同型研修（3 日）	データサイエンティスト基礎素養育成 (Python 数値計算ライブラリーの活用)	3h×6 回 (18h)	6/23 (金)、30 (金)、7/7 (金)、 21 (金)、28 (金)、8/4 (金)

※前提知識：Python の基礎知識（前提知識のない方は事前課題を提示し予習の上で参加いただきます）

【D-2】 Python データ分析実践

ライブラリーを活用した AI データ分析の実践力を育成します。画像処理などの「学習済みモデルの利用等を前提とした AI」はクラウドサービスも充実しそれらを利用すれば素早く立ち上げることができますが、本研修は企業内外のオリジナルデータ活用の AI（いわゆる「カスタマイズ型 AI」）を意識して実施します。

県委託仕様	科目名（定員 20 名）	時間数	計画日程（各日 14:00～17:00）
DX 技術の基礎 ／実践的技術 の習得（3 日）	Python データ分析実践	3h×6 回 (18h)	10/26 (木)、 11/9 (木)、16 (木)、30 (木) 12/7 (木)、14 (木)

※前提知識：特になし（前提基礎知識については事前課題を提示し予習の上で参加いただきます）

3. システム開発・技術系（主に開発系の IT ベンダー企業を対象）

【CD-X】地域高度 IT 技術者育成研修

開発案件対応ではなく、「技術者としてのキャリアのさらなる伸長」を第一に考えた技術研修。“キャリアシートに書ける（＝技術者価値／単価の向上）”、“新興言語や新興開発手法を学ぶことでの学び（＝技術者としての学ぶ意欲の向上）”などを意図した研修です。既存案件では「レガシー言語」「レガシー開発手法」しか使わないケースも実際には多いと思いますが、それにとどまることなく技術者としての学びの深化と成長につなげます。

県委託仕様	コード	科目名（定員 20 名）	時間数	計画日程（各日 14:00～17:00）
クラウドアプリ開発言語	CD-1	Rust 言語実践 （言語スキル／キャリアシートの幅を広げる）	3h×6 回 （18h）	9/8(金)、21(金)、28(木) 10/5(木)、12(木)、19(木)
クラウドアプリ開発基礎	CD-2	分散型アプリケーション開発基礎 （ブロックチェーン開発）	3h×6 回 （18h）	1/11(木)、18(木)、25(木) 2/1(木)、8(木)、15(木)

※前提知識：

CD-1・・・何らかの既存のオブジェクト指向言語（Java、Python 等）の基礎知識・経験

CD-2・・・Python の基礎知識（前提知識のない方は事前課題を提示し予習の上で参加いただきます）

<複数以上の研修の受講について>

各研修間の開催日程の重複はありませんので、同一人物による複数以上の研修受講は可能です。但し週 2 回以上の研修開催を避ける”などの複数受講者への日程的な配慮を行うことはできませんので、複数以上の研修受講は業務との兼ね合いを見て自己責任でお申込ください。

★研修お申し込み・受講にあたって(必ずご確認の上でお申し込みください)

本研修は宮城県委託事業であり民間の研修サービスではありません。委託事業としての成果は「研修受講後の受講者の皆様の定着」にあるため、受講にあたっては以下の点を承諾頂く必要があります。

- ① 受講者の途中での代替・代理受講は不可
研修受講者毎に定着状況調査を行うため、途中での受講者の一部代替受講や代理受講は不可です。
- ② 研修終了後の受講者理解度満足度調査への協力が必須
各研修の終了時に各受講者に対して提出の案内をいたします。催促しても未提出が続くなどの事象が発生した場合、研修窓口ご担当者へ連絡し社内で善処いただく場合があります。
- ③ 宮城県委託事業としての追跡調査への協力が必須
受講後に行う追跡調査(受講者の在職状況の調査)に協力いただくことが本研修受講の条件となります。追跡調査は本研修実施後に 3 年にわたって毎年 9 月頃に原則としてメールで行います。窓口ご担当者に対するメールでの在職状況の確認のみとなりますので、それ自体にご負担のかかるものではありません。
- ④ Zoom/Slack の利用／ビデオ画面 ON での参加が必須
オンライン研修は Zoom/Slack を利用します。研修中は原則として「ビデオ ON」での参加を必須とします。

各研修個別の案内(各研修の詳細)は MISA ホームページに別途用意していますので併せてご参照ください。

<https://www.misa.or.jp/>